

6th Conference for Health Care in Tokyo

Virginia Mason Medical Center
VMC

飯塚病院
innovate and evolve

ニッポンの

今、医療変革に必要な戦略・ツール・マネジメントとは。

医療現場の

医療現場の「カイゼン」を世界のトップランナーと語る。

カイゼン

世界のクオリティリーダー達は何かから始めたのか。

カンファレンス委員会 (VMC)



Dr. Gary S. Kaplan
Chairman, CEO

アメリカでのトヨタ生産方式によるHealth Care System導入の第一人者。雑誌Modern Healthcare「ヘルスケアで最も影響のある幹部・リーダー医師50」で2017年に12位に選ばれた。



Ms. Sarah Patterson
Executive Director,
Virginia Mason Institute

VMCにてVirginia Mason Production System (VMPS)の構築と実運用に深く関わった。VMIでは比類なきヘルスケアの知識と経験をもって、世界中のヘルスケアのリーダーにVMPSの指導と教育を行っている。



Dr. Henry Otero
Executive Sensei,
Virginia Mason Institute

Virginia Mason内外にて、経営層などの業務契約や外来フローの構築、Virginia Masonのリーントールと手法研修等を専門に、数多くのプロセス改善イベントを指導している。

2018.

11.9 Fri. • 10 Sat.

定員
200名

1日目…カンファレンス 9:30~17:35(その後、懇親会あり)
2日目…カンファレンス 9:30~16:20

場所 経団連会館
(東京都千代田区大手町)

申込締切 2018.10.26 Fri.

参加費 50,000円 ※2人目以降は30,000円/人
(受講料、テキスト、昼食(2日間)、懇親会費を含む)

VMMCとは?



バージニアメイスンメディカルセンター(以下VMMC)は、米国ワシントン州シアトルにあり、安全で質の高い医療の提供により、全米トップクラスの評価を受けている医療機関です。

VMMCの最大の特徴は医療における改善活動です。VMMCは、トヨタ生産方式を範としてバージニアメイスンプロダクションシステム(以下VMPS)という独自のマネジメント手法を生み出し、改善活動に基づく総合的な医療の質管理の仕組みを構築しています。カイゼンプロモーションオフィス(KPO)と呼ばれる改善チームが入院部門・外来部門・管理部門の3部門から構成され、組織全体に活動を浸透させるために「VMPS推進」「職員に対する教育・研修」「現場レベルの活動の病院組織全体への定着化」に取り組んでいます。

改善の基本は、合理的なプロセスを追求し時間・材料・動線など多岐にわたって徹底的に無駄をなくすことであり、VMMCはPatient First(顧客第一主義)を最重要コンセプトとすることで、患者さんの検査や手術の待ち時間を短縮し、高い患者満足度を維持しています。

飯塚病院とは?



飯塚病院は、1918年の開設以来100年の歴史を持ち、麻生太吉の「郡民のために良医を招き、治療投薬の万全を図らんとする」という開設の精神を受け継ぎ、地域の皆様にまごころのこもった最良の医療をお届けするための努力を続けています。

医療の質方針として掲げる「日本一のまごころ病院」をめざし、Patient Firstの視点でカイゼンに力を注いでいます。1992年には日本の病院の先駆けとしてTQM活動を開始し、活動の成果を報告する発表大会を毎年開催しています。例年全国より500名を超える出席者が集うこの大会は、医療分野における改善活動として全国から注目される取り組みとなっています。2008年には1,000床規模の病院では全国で初めて、病院全体でのISO9001の認証を取得しました。2010年には改善活動の推進エンジンとして改善推進本部が発足し、KaizenワークショップやEK(Everyday Kaizen)などをスタートさせ、改善手法のバリエーションも広がっています。

11/9 Fri.

午前	はじめに
	Virginia Mason Production System (VMMC) Total Quality Management (飯塚病院: 福村 文雄) パネルディスカッション
	Leadership (VMMC) 飯塚病院におけるリーダーシップ (飯塚病院: 増本 陽秀) パネルディスカッション
昼休み	
午後	基調講演1 (株式会社麻生 会長: 麻生 泰)
	Kaizen Promotion Office (VMMC) 飯塚病院の改善推進本部 (飯塚病院: 寺岡 理恵子) パネルディスカッション
	Laboratory Department (VMMC) 飯塚病院中央検査部の継続的な改善を加えた業務運営 (飯塚病院: 桑岡 勲) パネルディスカッション
	一日目のまとめ
懇親会	



11/10 Sat.

午前	はじめに
	Nursing Cells (VMMC) 飯塚病院 セル看護提供方式 (飯塚病院 看護部) パネルディスカッション
	The Deployment of a Hospital Supply Chain Strategy: Lessons from Two Canadian Organizations (HEC MONTREAL Professor: Sylvain Landry) RFID (帝人株式会社 スマートセンシング事業推進班 班長: 平野 義明) パネルディスカッション
昼休み	
午後	基調講演2 (VMMC CEO: Gary Kaplan)
	Outcome Measurement System (VMMC) Outcome Measurement System (飯塚病院: 安藤 廣美) パネルディスカッション
	二日間のまとめ



※スケジュール・講演タイトルは変更になる場合があります。

医療の質と効率性を 継続的に改善していく“しくみづくり”が 今、求められています。

Conference for Health Care (CHC)は、
米国シアトル市のバージニア・メイソン病院と福岡県飯塚市の飯塚病院の共催により、
医療の質と効率の改善を目指すカンファレンスとして2012年に始まりました。今年で6回目となります。

CHCでは、戦略的な次の三つの課題“Triple Goal”を設定しています。

- 1. 社会のニーズに合ったヘルスケア・システムの構築**
Society-pull Healthcare System
- 2. 医療ITの有効活用**
Meaningful Use of Health Care IT
- 3. イノベーションを促進するシステム開発**
Innovation Promotion System

CHCのプログラムは、ISO9001の5つの主な要求事項(品質マネジメントシステム、管理者の責任、資源管理、運用、監視・測定・分析・改善)に沿って構成されています。全日程に参加することで、組織の品質管理に必要な事項を把握し、他組織の事例との比較を通じて、自組織の進化のための課題を設定できるように企画されています。

前述の2病院を中心に、発表者と参加者が現状を分析し議論
します。日本はもとより、アジアを含む世界との議論の場を
提供します。

品質管理は産業界と医療界に共通の、進化のための必須機能
であり、ヘルスケア・システムに従事するすべての職種の方
々にご参加いただけます。

今年は初めて福岡の地を出て、東京で開催します。多くの方
のご参加による新たな議論の展開を期待しています。

カンファレンス委員会(飯塚病院)



麻生 泰 株式会社 会長



増本 陽秀 院長



安藤 廣美 特任 副院長

開催概要、参加登録につきましては、右記のホームページをご覧ください。

<http://chc-qms.com/>

お問い合わせ先

飯塚病院 改善推進本部 〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3番83号

E-mail kaizen@aih-net.com

TEL 0948-29-7039

FAX 0948-29-8209